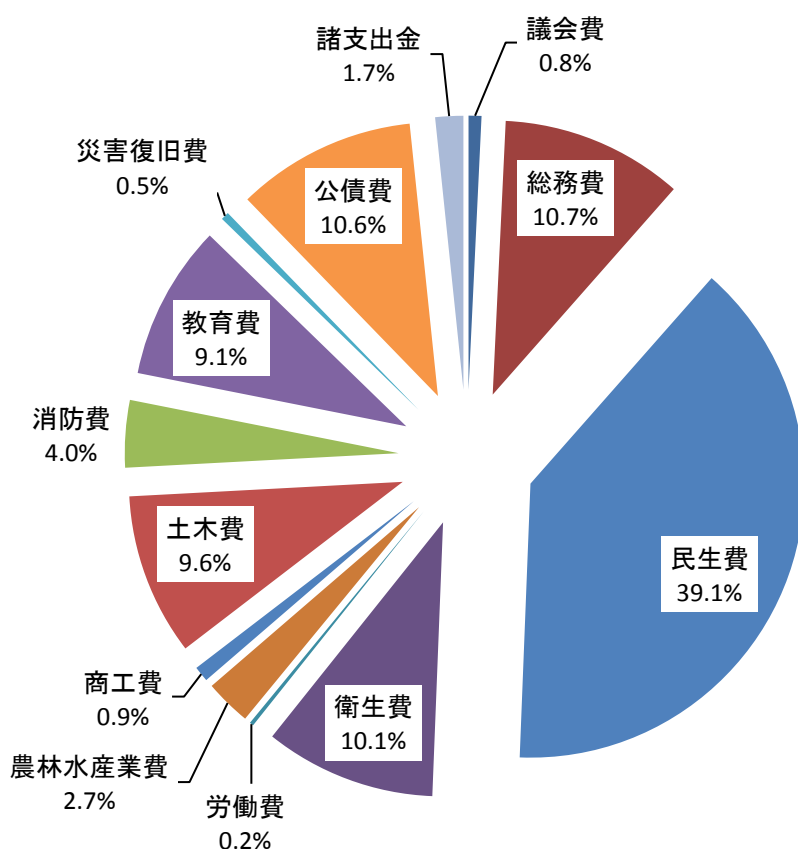


どんなことにどれだけお金を使っているの？



おおまかに市がどんなことをしているか説明してきたんだけど、では実際どんな風にお金を使っているか平成23年度一般会計の決算数値で見てみましょう

平成23年度一般会計目的別歳出決算状況



目的別決算歳出状況、というのはどういう分野にどれだけお金を使ったかを表すものの。

民生費はおおよそ福祉分野のことを指して、総務費にはほかに含まれないいろいろな支出が含まれるんだけど、他はなんとなくどんな分野か想像がつくんじゃないかしら。

次のページで、各分野を簡単に説明していくわ。

各種類ごとに分類される仕事

議会費(0.8%)



- ・議会の運営に関わること全般

総務費(10.7%)



- ・市の運営全般に関わること
- ・地域の振興に関わること
- ・防災・交通安全・人権に関わること
- ・税金にかかわること
- ・戸籍・選挙・統計調査・監査等

民生費(39.1%)



- ・障がい者福祉
- ・高齢者福祉
- ・児童福祉（保育園を含む）
- ・生活保護

衛生費(10.1%)



- ・環境調査、計画の策定等
- ・健康推進（健康診断・予防接種など）
- ・ごみ収集、処理、リサイクル
- ・病院・上下水道会計への支出

労働費(0.2%)



- ・就職支援
- ・ワークセンター松阪

農林水産業費(2.7%)



- ・農林水産業関係施設の整備
- ・農林水産業への支援

商工費(0.9%)



- ・ 商工業の振興
- ・ 観光、国際交流

土木費(9.6%)



- ・ 道路、河川、公園、市営住宅の整備・維持管理
- ・ 街づくりに関すること

消防費(4.0%)



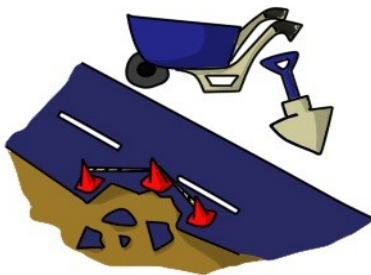
- ・ 消防団の活動に関すること
- ・ 広域消防との連携

教育費(9.1%)



- ・ 市立幼稚園、小中学校の管理
- ・ 文化の保存、振興
- ・ スポーツの振興

災害復旧費(0.5%)



- ・ 台風等の災害で壊れた施設等の復旧

公債費(10.6%)



- ・ 借金の元金・利息の返済

松阪市の支出はこのような目的別に分けられ、管理されているわ。

ここには挙げなかったけど、他にも何かあったときのための予備費が設定されてたり、諸支出金という分類では基金への積立を行ったりしているわ。直接事業を行っているわけではないけど、覚えておいてね。

この目的別は市の予算・決算の整理に使われている【款】という区分とほぼ対応しているわ。
他の資料を見るときに参考にしてみてね。

松阪市のおさいふ(3種類の会計)

・一般会計

今回扱っている会計。いろいろな事業を扱っているメインの会計で、一定の基準に従って他会計への繰出し(必要経費の支出)や他会計からの繰入れ(余剰経費の受入れ)を行っています。

下記2種類の会計については今回扱いませんでしたが、とても大切な仕事をしています。

・特別会計

一般会計とは会計を分けて収入・支出を管理しています。特別会計の中には9つの会計があり、それぞれ別の事業を行っています。その内容は保険、特定の地域の水道・下水道からケーブルテレビの番組作成・放映※まで、様々です。



※市の行事や議会などについての番組を作成しています。

・企業会計

一般会計・特別会計とは違い、企業会計原則に従い、複式簿記の考え方でお金の管理をしています。

水道・下水道・市民病院の3つの会計がこの企業会計に含まれます。

